



志村 努

光の時代と言われるが、まだまだ秘められた可能性は尽きない

光応用工学特別研究会

RC-19

1. 代表幹事

志村 努 (東京大学 生産技術研究所 教授)

幹事

芦原 聡 (東京大学 生産技術研究所 准教授)

連絡先

志村 努

Tel : 03-5452-6139

Fax : 03-5452-6140

e-mail : shimura@iis.u-tokyo.ac.jp

2. 主旨

現代は光の時代とも言われ、光技術は幅広い分野に使われている。しかし光の持つ高速性、空間並列性はまだまだその能力を十分に活用されているとは言いがたい。

本特別研究会では、専門分野・応用分野にとらわれず、広く光の工学応用に関する話題に関して、毎回2名の講演者による発表と議論を行い、参加者の相互啓発を通して新たな光の工学応用の可能性を探る。発表内容は基礎から応用分野まで多岐にわたる。革新的かつ実用的な応用技術の多くは、当初は応用を意識していない基礎研究から生まれている。この観点から、講演者は企業のみならず大学(大学院生を含む)・独立行政法人の研究者にも多く依頼する予定である。現在予定している講演テーマの例を以下に示す。

- 光メモリー
 - ・ホログラフィック光メモリー
 - ・偏光ホログラフィー
 - ・フォトポリマー記録材料
- フォトリフラクティブ効果とその応用
 - ・半導体フォトリフラクティブ材料
 - ・有機フォトリフラクティブ材料
- ナノ光学
 - ・プラズモニクス
 - ・メタマテリアル
- 超高速光科学
 - ・超短パルスレーザー
 - ・超高速分光、コヒーレント制御
 - ・新規分光計測法
- 反強磁性体の磁気光学
 - ・非線形磁気光学
 - ・光による超高速スピン制御
 - ・光によるスピン波の発生・制御
- シミュレーション光学
- イメージング光学



3. その他

期 間：平成27年4月～平成28年3月

参 加 費：賛助員の場合：5万円(別途賛助員年会費1口10万円がかかります)

非賛助員の場合：10万円

定 員：最小1社、最大20社 1社あたり3名まで

運 営 方 法：毎週火曜午後4時～6時(年間40回程度、8月休会)

2名の講演者(大学院生を含む)による発表と討論